

# 新潟本社行動計画の取り組み状況について

2022年度 第2四半期進捗報告



2022年10月31日  
東京電力ホールディングス株式会社  
新潟本社

## 2. 新潟本社運営体制の構築の取り組み (2/2)

### <新潟県知事の掲げる「3つの検証」へのご協力>

- 新潟県の皆さまの安全・安心のためにも、新潟県が進めている検証作業は重要なことであると考えており、ご協力をさせていただきます
  - 新潟県技術委員会（開催日：8月19日）
    - ・ 2012年より行われている福島第一原子力発電所の事故原因の検証について、ご協力させていただいております（2020年10月26日、知事へ検証報告書提出）
    - ・ 新潟県技術委員会において、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の確認について、ご協力させていただいております。「柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の確認事項22項目のうち、当社が説明する19項目」および「柏崎刈羽原子力発電所の核物質防護に係る取り組み状況」について説明させていただいております
  - 新潟県避難委員会（開催日：7月2日、9月3日）
    - ・ 2017年より行われている原子力災害時の避難方法に関する検証について、ご協力させていただいております（9月21日、知事へ検証報告書提出）

## 4. 地域貢献の取り組み ①長岡技術科学大学との共同研究

- 長岡まつり大花火大会（8月2日、3日）の会場に「バイオシンク※」が2基設置されました。  
※長岡技術科学大学と共同開発した浄水システム「ウォーターチェンジャー®」を新潟県内企業が商品化
- 長岡技術科学大学と共同開発した「防災ワクチン®」の概念を用いたワークショップ（9月3日）が、中越市民防災安全大学のカリキュラム(中越防災安全推進機構が毎年開講)に組み込まれました。
- 「わくわくどきどき科学教室in長島2022」（7月23日、24日）および「佐渡島SDGs天地人サイエンスプロジェクト2022」（7月31日）に長岡技術科学大学からブースを出展し、出前授業を行いました。

長岡まつり大花火大会への「バイオシンク」設置状況



防災ワクチン®ワークショップの様子

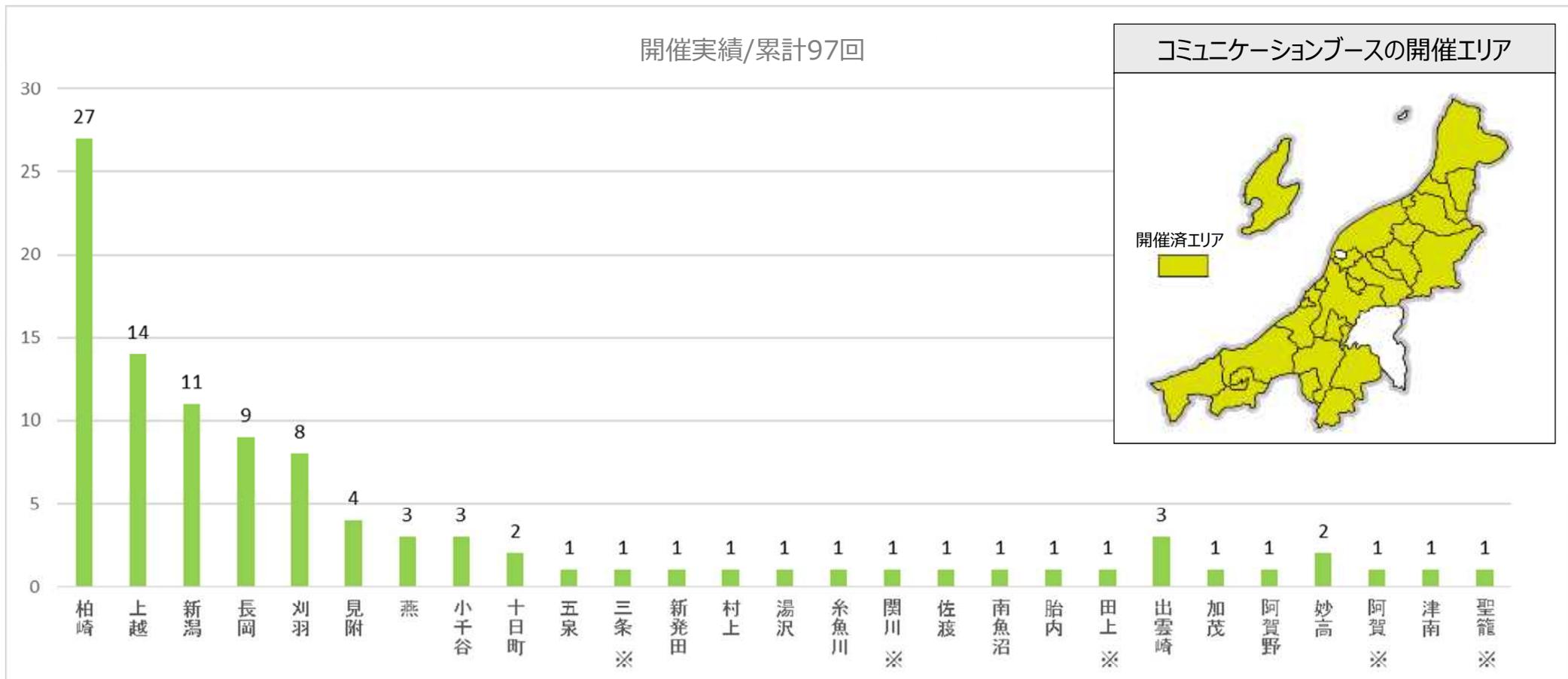


## 4. 地域貢献の取り組み ②地域行事への参加

地域行事	実施日	作業内容	参加者数
越後妻有大地の芸術祭2022	7月23日～ 8月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の鍵の開閉、公開準備</li> <li>受付、作品等への案内</li> </ul>	54名
ぎおん柏崎まつり 海の大花火大会	7月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>海岸清掃</li> </ul>	37名
長岡まつり大花火大会	8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ拾い清掃等</li> </ul>	10名
三条夏まつり大花火大会	8月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ拾い清掃等</li> </ul>	7名
新潟県北部豪雨災害ボランティア (村上市・関川村)	8月9日～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災家屋片付け他</li> </ul>	218名
刈羽村ふるさとまつり	8月15日、16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント補助、清掃</li> </ul>	26名
おぢやまつり花火大会	8月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会放送席の場所提供</li> </ul>	4名
半田・鯨波コミュニティセンター除草	9月3日、7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草</li> </ul>	23名
町民段丘桜の下草刈り	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>町民段丘桜の下草刈り作業</li> </ul>	5名
苗場山麓ジオサイクリング2022	9月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクリストのコース誘導等</li> </ul>	4名

# 5. 傾聴と対話の取り組み ①コミュニケーションブース (1/2)

- 2015年10月以降、新潟県内において「東京電力コミュニケーションブース」を設置し、県内の皆さまからの疑問やご意見など、さまざまな「声」をお聴きしております。
- 柏崎刈羽原子力発電所における一連の不適切事案を踏まえた原子力改革として「本社機能の一部移転」、「外部専門家の登用」、「核物質防護事案への対応」を進めており、これらの取り組みを直接地域の皆さまにご説明するとともに、ご意見を拝聴いたしました。



※ 2つの市町村にお住まいの方を対象として開催し「声」をお聴きしているブースがあるため、開催回数とグラフの合計値は異なります。 (2022年 9月30日 現在)

## 5. 傾聴と対話の取り組み ①コミュニケーションブース (2/2)

### ■ 開催日程・場所

・ 柏崎市	7月30日 (土) ~	7月31日 (日)	ハコニワ
・ 刈羽村	7月30日 (土) ~	7月31日 (日)	柏崎刈羽原子力発電所サービスホール
・ 長岡市	8月 5日 (金) ~	8月 7日 (日)	道の駅 ながおか花火館
・ 出雲崎町	8月15日 (月)		出雲崎漁港
・ 新潟市	8月19日 (金) ~	8月21日 (日)	DEKKY401
・ 上越市	8月25日 (木) ~	8月27日 (土)	イオン上越店
・ 妙高市	9月30日 (金) ~	10月 1日 (土)	新井ショッピングセンター



### <会場でいただいた声>

- 「 同じようなミスが多いですね。コミュニケーション不足を感じます 」
- 「 発電所を動かしていた当時の人たちが少なくなっていることが心配 」
- 「 災害時の原発対応はしっかりしてほしい。福島原発事故みたいにならないでほしい 」
- 「 トップがしっかりして風通しの良い企業になれるよう努力してください 」
- 「 社員の意識を変えようとしていることが伝わってきた 」
- 「 エネルギー事情の説明を聞くと、原子力も必要かと思いました 」
- 「 現場の大変さはよく理解できている。引き続き再稼働に向けて頑張してほしい 」

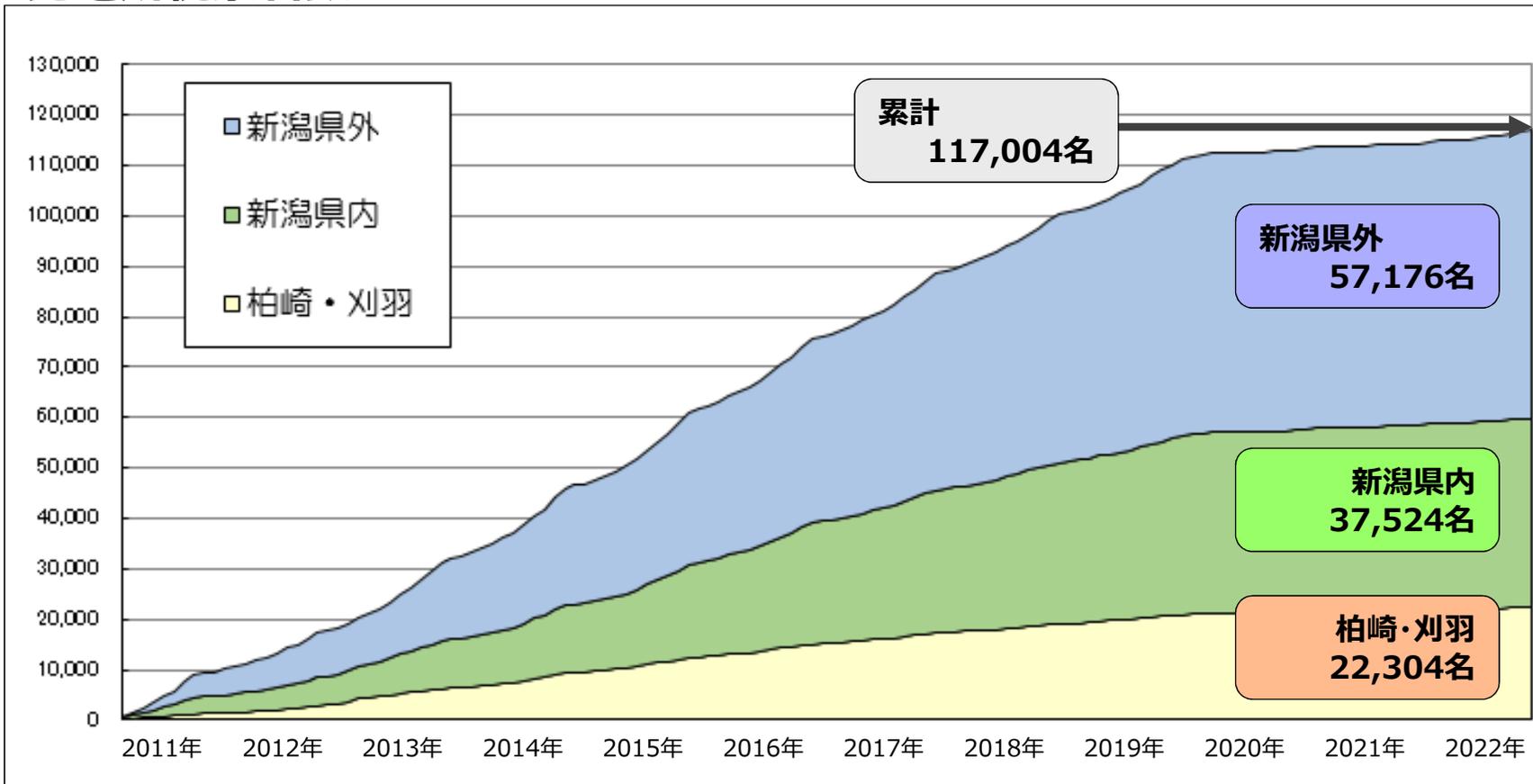


# 5. 傾聴と対話の取り組み ③発電所視察対応

■ 福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、新潟県内をはじめ多くの皆さまに、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策等の取り組みをご視察いただいております(2011年以降の視察実績は累計で約11万7千人)。

## <発電所視察者数>

(2022年 9月30日 現在)



※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、「発電所のご視察」は3密回避等の感染拡大防止対策を講じた上で実施しております。